

まほらいな市民大学の様子

令和6年11月26日（火）

## 『 市政よもやま話 』

講師 まほらいな市民大学 学長 白鳥 孝 伊那市長



まほらいな市民大学学長(伊那市長) 白鳥 孝 氏による「市政よもやま話」と題しての講演がありました。

前半は「東駒ヶ岳開山 200 周年」にかかわって、仙流荘周辺のリニューアルや竹澤長衛と山小屋の話、美しい山の自然と眺望、高山植物と防鹿柵の設置の話がありました。山を愛する市長さんの思いと具体的な施策が伝わってきました。

後半は伊那市の未来に向けての話で、日本を支えるモデル地域を目指していろいろな視点で取組がなされており、持続可能な社会の実現と新産業技術を活用しての地域課題の解決、市民誰もが住みやすく安全安心なまちづくりについての話がありました。

学生からは「山に囲まれている尊さ、ありがたさ、森林の大切さを実感しました。」「市長から直接お話を聞けて良かったです。とてもすばらしい未来へ希望に満ちたまちづくりをうれしく思いました。」「課題解決の意味や水、食料、エネルギー等再生可能なまちづくりについて細部にわたり市政が聞けて良かった。」「伊那市の現在から未来に向けての施策を聞いて、自分のできること、協力できることがあれば積極的に行いたいと思った。」といった感想がありました。